

■錦田小学校区 第1回きずなづくりトークの意見概要と方向性

テーマ「子どもの健全育成と高齢者の安心できる地域づくりについて」(※●は市長発言)

6月6日 錦田公民館

発言者	現況・課題	対応策・要望
◆第1部「地域座談会」		
	◇子どもの見守り活動について	
谷田自治会	○挨拶運動をやっている事くらいしかわからない。	
緑ヶ丘自治会	○子どもの遊ぶ場所がないのは問題。 ○今年「こどもは地域の宝事業」対象者は7人。子ども会が中心になって行う。 ○子どもが道路を横切るなど非常に危ない。一旦停止の線は県にお願いしているがまだ引いてもらえない。 ○約100世帯が町内会に加入しているが、 <u>その他アパート3棟の約30世帯が町内会に未加入のため対策が必要である。</u>	○錦田地区連合会で飛出し防止の札を用意して、子どもが飛び出しそうなところへ張っている。
御門自治会	○子どもはいるが、子ども会に入る家庭が少なくなり、会長も苦勞している。	
玉沢防犯パトロール会	○錦田小学校の送迎時、駐車場が足りず、公民館や歯医者等の駐車場なども使われている。子どもたちが横断歩道を渡ると右折で入れず渋滞が起きる。	○小学校駐車場の対策を考えて欲しい。
竹倉自治会	○竹倉子ども会では夏休みに公民館前でラジオ体操をするが、水が沸き滑り易く危ない。	○管轄の問題等で自治会では対処できない。市で何とかして欲しい。
柳郷地自治会	○両親共働きで役員が負担になっている。 ○役員は全員働いているので仕事優先にならざるを得ない。	○市として、会合を土日に行うことを考えて欲しい。
塚原自治会	○防災訓練に小中学校の生徒がたくさん参加してくれた。防災訓練が子どもの健全育成につながればいいと思う。	○防災訓練を通じて子どもの出席者を増やしたい。 ○要援護者をどうやって助けるか考えていきたい。
小山中島自治会	○子ども会はなくなっていたものを2、3年前からまた始めたと聞いている。 ○「子どもは地域の宝事業」は3人中2人だけ名前を出していいということで昔ほど熱意を感じない。	

桜ヶ丘町内会	○横断歩道で車を止めると、子どもが車は止まって当たり前という顔をしている。	
押切町内会	○少子高齢化だが、最近子どもたちが道路で元気に遊んでいる。多少は大目に見てあげてもいいと思う。 ○夏休み子ども会はラジオ体操をする。	○今年体育部と相談し、ラジオ体操に町内の人も参加する提案をしている。まず知り合いになることが第一歩だと思う。
子ども会	○竹倉は1年生になれば子ども会に入会するので勧誘は苦労していない。 ○現在17名だが、2年たつと5、6人減ってしまう。次が入ってこない。 ○子どもは兄弟で入っているので世帯数が少なく役員が何度も回ってきってしまうので負担が大きい。	
子ども会	○なり手がいないので子どもの祖父だがか会長を引き受けた。子ども会に18人入っている。 ○地域の人に協力してもらい、たけのこ堀、遠足、バーベキュー、ラジオ体操、他に廃品回収を年4回行っている。 ○どうしても若い親の関心がない。塾、少年団活動などがあるので必要ないという意見もある。	○地域で1年から6年まで一緒に何かする機会はないので、大人が何とかしようと一生懸命やっている。 ○こういうことをやれば子ども会が盛り上がる、地域の絆が深まるなど、意見を聞きたい。
子ども会	○子ども会の会員が減っている。以前は36名いたが今年は20名。一年生は2名。このままでは自然消滅する状況。 ○おそらく共働きの家庭も多く役員の負担が大きい。	○今年からは親の負担が減るように三島市の子ども会連合会の行事（ドッジボール大会）を辞退した。
錦田小学校 PTA	○錦田小学校区は広いので、登下校時はそれぞれの自治会で危険箇所立ってもらっている。 ○メンバーが固定されてきているが、その人が事情で出られなかった場合不安。 ○子どもには左右確認の徹底をしているが、横断歩道では車は止まってほしい。	○登下校時の見守りをシステム化できるといいと思う。
錦田小学校	○各クラス2件程度のいじめがある。一番多いのは嫌なことを言われたというもので、言った本人は気がついていない。意地悪やいたずらなども若干ある。世間で言われるような体罰はない。子どもたち	○年間を通してかなりの回数、子どもに関する連絡が来る。懲罰ではなく謝罪の仕方を教えている。何かあればすぐに対応するので連絡してほしい。

	は無邪気に育っている。	
	◇小学校の防災訓練への子どもの参加について	
錦田小学校	<p>○地域の行事に参加した子が 6 割くらい。一番多いのが防災訓練だと思う。</p> <p>○今夏、学校、教育委員会を通してお願いし、文科省のほうで親子防災キャンプを企画した。</p> <p>○錦田小は避難所兼市内 4 箇所の救護所の一つでもあり、各町内から専門のスタッフが出たほうがいいのではないかと意向している。</p> <p>○たとえば道も壊滅するような事態にどの程度自分たちで生き延びていけるのか、どれだけ学校中心で行えるのか、各自治会のみなさん自身で想定していただき、学校でも出来るだけの準備をするつもりでいる。</p>	○将来的には親子防災キャンプなど自前で行えるといい。避難所を開設する訓練が出来ればさらに密度の濃い体制がとれるのではないか。
	◇地域の子どもや高齢者の見守りについて	
老人クラブ	○老人は足腰が弱いので子どもの見守りなどは難しい。	
竹倉自治会	○子どもの健全育成は挨拶から始まる。	<p>○学校には子供たちがしっかり朝の挨拶が出来るようお願いしたい。</p> <p>○特に錦田中学校生徒は返事がないので学校で習慣化して欲しい。</p>
錦田中学校 PTA	<p>○挨拶に関しては昨年も厳しく指導している。今年はだいぶ良くなっている。</p> <p>○中学生に関しては子どもたちが悪いことをしないように見守る面があると思う。注意をしても普段から知っている子と知らない子ではお互い対応が違う。</p>	<p>○普段からの声かけを大事にして欲しい。</p> <p>○学校単位で話し合う場はなかなかないが、今の挨拶などはどこの地域でもつながるテーマだと思う。(ファシリテーター)</p>
錦田小学校	○以前不審者が出たときが転換期だった。知らない人は不審者と思えということを教えなければいけなくなった。ぜひ知っている人になって欲しい。	○おはようだけではなく、優しい言葉、ありがとうなどの言葉が使えるように指導している。長い目で見て欲しい。

錦田小学校 P T A	<p>○錦田中学区には豊かな心を育てる会が存在するが、形骸化してしまっている。</p> <p>○豊かな心を育てる会にぜひ自治会、それ以外みなさんも積極的に参加して欲しい。子供の健全育成から波及する色々な地域の問題を討論して解決するような会にしたい。</p>	<p>○それぞれの団体に持ち帰ってスクールガードに参加する方を増やす、共働きの人の多い地区でどういう仕組みを作っていくかなど、色々な問題を話し合っ欲しい。(ファシリテーター)</p>
◆第2部「市長との座談会」		
市長	<p>●豊かな心を育てる会が存在するが、形骸化してしまっている、子ども会に参加する人が減っている、挨拶しても返事がないなど、問題点が多くある。</p> <p>●平成23年度、三島市内で孤立死が25人あった。24年は警察の方で出さない。</p> <p>●昨年、震災時の要援護者台帳作りを行った。1200人余が要救助であり、高齢一人暮らし調査あわせて2800人のリストが出来ている。</p>	<p>●錦田小校区で暮らしていて良かったなと思えるにはどうすればいいのか、考えて欲しい。</p> <p>●高齢者を地域で見守っていく必要が出てきている。</p>
谷田自治会	<p>○高齢者は12、3人いるが把握していない。災害時の対応も話し合っていない。</p>	<p>●要援護者リストを取りに行き、災害時どうするか町内で検討してほしい。</p>
御門自治会	<p>○「子どもは地域の宝事業」は年間のイベントの中の一つとして行っている。</p> <p>○町内で御門の子だという認識、どれぐらいいるのかなどの認識が出来る。</p>	<p>●子育てを地域で応援しますよということで行っている。</p>
◇老人会と地域の交流について		
老人クラブ	<p>○昨年老人クラブで小物作りを行い、錦田幼稚園を訪問した。核家族化が進み、ひ孫がそばにいても会う機会がない方もいる。幼稚園で交流をし、一日でも長生きして元気をもらう活動を行い、先日市から表彰された。本当に嬉しく思っている。</p> <p>○町内では年間行事がたくさんあり、子ども会、老人会、自治会の人たちと一緒に神社のお祭りやどんど焼きなどに参加している。御門の運動会にもゲートボールなどで参加している。</p> <p>●御門は地域の祭りだけではなく公民館でふれあい祭りも行っている。</p>	<p>○老人会を通して、図上防災訓練を行った。毎年どこでも防災訓練を行っているが、子どもも防災訓練に参加したらどうかと思う。</p> <p>●自主防災会の際の配布資料にあるが、小学校3年の大西たん君が防災訓練に参加した体験に関して大変いい作文を書いている。ぜひ読んで欲しい。</p>

エコリーダー	○ヴァンヴェール遺伝坂のマンション暮らしだがだいぶ高齢化している。 ●高齢化率が30%代になっているところは相当あると思う。	○1月、8月以外は必ず顔見せしているのでは、把握は出来ていると思う。
ヴァンヴェール遺伝坂自治会	○高齢者に対する災害時の対応は特に考えていない。こじんまりとしているので連携は取れると思う。	
小山中島自治会	○民生委員が今年で任期が切れる。5役が休みの度に何十件も回って頭を下げてやっと次の方が見つかった状態。昼間の会合が多い、夜だと年寄りは何かあったときに行けないなど、次の方を探すのが大変。	○毎年自治会だけで民生委員、環境美化委員など推薦するのは難しい。 ●原点は町内自治という観点を持って町内活動を行って欲しい。
民生委員	○平均して月に2回くらい。ほとんど午後なので、なんとか各町内民生委員1名、是非出してもらわないと市も民生委員も困る。	○市の会合を土日の2時間にすることなどを考えて欲しい。 ●会長が出られないときは副会長が出るなど、町内で対応を考えて欲しい。
小山自治会	○町内会に入っていない方の把握ができず災害時に対応できない。	
緑ヶ丘自治会	○去年も質問したが3棟のアパートに町内会に入っていない方がいて、この人たちがどうするかが問題。 ○自治会に入らないと災害時に面倒を見ないという内容に規約を改定しようかと思っている。	●これからの方向としては建設時に建設する側が自治会長に話をし、町内で規例を作るなどの対応が出来るかと思う。 ●建築主に市から話をすることは出来るが規制は出来ない。
竹倉自治会	○区長が判を押さないと建築できないと聞いた。市では出来ないのか。 ○1年分を1回で徴収するため会費を払うことを建築条件にしていると聞いた。	●建築確認は市で行っていない。民間のセンターで行っている。
竹倉自治会	○誰が住んでいるか教えて欲しいと言っても個人情報保護で教えてくれない。 ○市はどこに誰が住んでいるか管理しているのだから、教えて欲しい。 ●誰かは分かるが町内会に入っているかどうかは分からない。	●市からは第三者に個人情報を教えることは出来ない。 ●町内から申し出があれば、管理者あるいは所有者に伝えることは出来る。

緑ヶ丘自治会	○県はわりと高齢者の把握をしている。市ではどうなのか。 ○敬老祝い金を配るとき高齢者の把握ができるので良かった。	
桜ヶ丘町内会	○防災に関しては、毎日のようにいろんな書類が来ているが、一人でも多くの町内会の人顔と名前を覚えるのが仕事だと思っている。	
小山台自治会	○老人会は去年解散してしまった。	●老人会への参加者が少なくなっている。
民生委員	○各町内会長に要援護者名簿の案内が行っているはずだがどうなっているのか。 ○名簿にしたがって調査をするので、まだの方はなるべく早くもらいに行っていきたい。	●市で災害弱者、1人暮らしの調査を行って名簿が出来ている ●福祉総務課にリストを取りに来ていただいたときに笛を渡しているの、それぞれの家に配り防災訓練時に実際に吹いて欲しい。
緑ヶ丘自治会	○要援護者は13人いたが年寄りには少なかった。去年敬老祝い金を43人に配っているので、本当に助けなきゃならない人は入っていない。	
市長	●錦田小区は高齢化率30%以上だと思う。 ●三島市の75歳以上の方は12600人以上、人口が11万3000人なので1割を超えている。皆が健康でないと災害時も困る。 ●若松町には65歳以上のリタイアした人で集会場にコミュニティカフェを作って活動をしている。	●錦田地区はお祭りが活発な地域なので、祭りや防災訓練などの行事を通じて参加者を増やしていって欲しい。 ●今日の内容をそれぞれの団体に持ち帰り、議論して欲しい。